

東京藝大「I LOVE YOU」プロジェクト2024 採択企画・助成決定額一覧【公募B】

[キュレーション領域]での採択

主催区分	在学時の所属	企画名	助成決定額
卒業・修了生	音楽	Project HAKI-DASHI	250,000
卒業・修了生	音楽	CROSSWORLD_MUSIC vol.1 ～「女性作曲家」その先へ～	300,000
卒業・修了生	映像	子どもが演じるとき～廣原暁監督特集上映会とトークイベント～	400,000
卒業・修了生	国際芸術創造	This is (not) my lullaby(仮)	450,000
卒業・修了生	美術	クィアに関するワークショップとレクチャー(仮)	500,000
卒業・修了生	音楽	狂言による児童養護施設でのワークショップの実施	400,000
卒業・修了生	美術	まちへ飛び出せ!子ども自習室～身近な自然・産業から学ぼう～	300,000
卒業・修了生	映像	LET'S PLAY CARE!! けあそびーずとところのみかた(仮) ～こどもたちをとりまくケアの現場から～	400,000

[審査員からの総評]

・みずほフィナンシャルグループ

「芸術は人を愛する」

このプロジェクトの根底にある言葉にポジティブな印象を抱きつつ、確たる実感がないまま我々は審査当日を迎えました。その日、社会課題に対し自由な発想で挑むアーティストから熱意あるプレゼンテーションを受け、自分たちの視野の広がりと同時に、芸術が人を愛し、社会をより良い方向に導こうとしていることを真に実感できました。

また、予算・実務の課題感や、より良いものにしたいという思いから我々が提言する場面もあり、社会人が審査に入ることによる相乗効果も感じられました。

みずほが審査員として初参加したこの日は、みずほと芸術が、互いが持つ視点を掛け合わせることで、より広い視野で時代の先を読み、豊かな実りを実現していく可能性を感じられた大切な一日となりました。

・キュレーション教育研究センター

今回、初めて本校卒業生・修了生を対象とした「こども」や「ジェンダー」の社会課題に即したプランの募集となりましたが、美術だけでなく音楽、映像、アートマネジメントなど幅広い分野の出身者から展覧会、演奏会、映画、アートプロジェクト、出版、ワークショップなど多岐に渡る企画の応募があったことが印象的でした。一方で、特に音楽分野については、演奏やワークショップなどの活動実績のある応募者であっても、オリジナルな発想や企画力のあるプランがあまり見られなかったことは残念でした。最終的には、多少荒削りであっても、こうした社会課題に自らの実践を通してきちんと向き合い、誰に向けて届けたいか、そのためにはどうすることが必要かを真摯に考えている企画が高い評価を得たと思います。